あなたの魂を輝かせる奇跡の神器

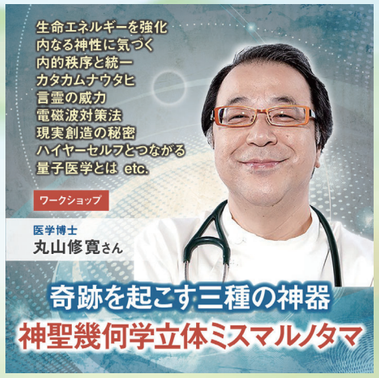
株式会社ビオ・マガジン主催

神聖幾何学立体 ミスマルノタマ

古代からツルギ、カカミ、タマ（勾玉）は三種の神器として語り継がれています。これらは実存しますが一般の人には見ることも触ることも、知らされることもありません。私は三種の神器を誰でも使えるモノとしての形にしたいと考えていました。するとカタカムナを研究するうちに、なんとその形が現れたのです。しかも、三種の神器の3つがひとつに統一された神聖幾何学立体として現れました。
三種の神器がひとつの形、神聖幾何学立体「ミスマルノタマ（三統丸の珠）」という御神器となって現れたことはまさに奇跡中の大奇跡。神さまから人類へのギフトといえます。使いこなして、この時代の人生を楽しみましょう。3Dカバラとの違いについても説明していきます。（丸山修寛先生より）

【予定しているワーク】 ※内容は最新情報をお話ししますので、プログラムと変更になる場合がございます。

1.言霊ワーク　2.膜空間クスリ絵を使ったワーク　3.神聖幾何学立体「ミスマルノタマ」の活用法



開催日程　2025年 1月19日（日）　【講演会】11:30〜15:00（開場10:00予定）

会 場　大田区民ホール アプリコ　地下1階 展示室
東京都大田区蒲田5-37-3

アクセス
JR京浜東北線　東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約３分
京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約７分

定 員　200名　多数のお申し込みが予想されます。お早めのお申込みを！

受講料　お一人：5,500 円（税込）

申 込　WEBサイトよりお申し込みください。
https://anemoneworkshop.com/products/detail/362　※電話での申し込みはできません。

▲お申込みページ

丸山修寛先生講演会 in 福岡

主催　オンラインスクール養生大学/東方薬膳学院
一般社団法人日本熊森協会福岡県支部

究極の言霊で健康・豊かさ・幸せを実現する

第一部　究極の言霊　誰にでも簡単にできて、確実に効果が出る
〜あらゆるものの真理に内包するミスマルノタマが起こす神の奇跡〜
第二部　三種の神器と膜空間クスリ絵　〜クスリ電気の力で美と健康を増進〜
第三部　対談　〜カタカムナ・陰陽・易経について〜　東方薬膳学院　学院長　尹　玉氏

参加者全員にクスリ絵プレゼント

開催日程　2025年 2月8日（土）　【講演会】12:30〜17:30（開場12:00予定）

会 場　福岡市中央市民センター
福岡市中央区赤坂２丁目５－８

アクセス
地下鉄：空港線「赤坂駅」２番出口を出て、赤坂西交差点を左折（徒歩約５分）
バス：明治通り赤坂門バス停より、赤坂西の交差点を南へ徒歩約5分
国体道路警固町バス停より、北へ徒歩約3分

定 員　400名　多数のお申し込みが予想されます。お早めのお申込みを！

参加費　お一人：3,500 円（税込）｜お支払いは申込フォームからのオンライン決済です。複数名でお申し込みの場合は代表者様のお名前でお振込みをお願いします。
早割　3,000円（税込）（12月31日まで）

申 込　WEBサイトよりお申し込みください。 https://my177p.com/p/r/9ytH1Nhk

◀お申込みページ

丸ちゃん通信　VOL. 48　（2024 年 12 月 15 日発行）
◎発行：丸山　修寛　◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com
◎編集・送付元：株式会社ユニカ　※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

大好評のDVD・音声教材はこちらのQRコードから

幸せになる情報マガジン

丸ちゃん通信　vol. 48

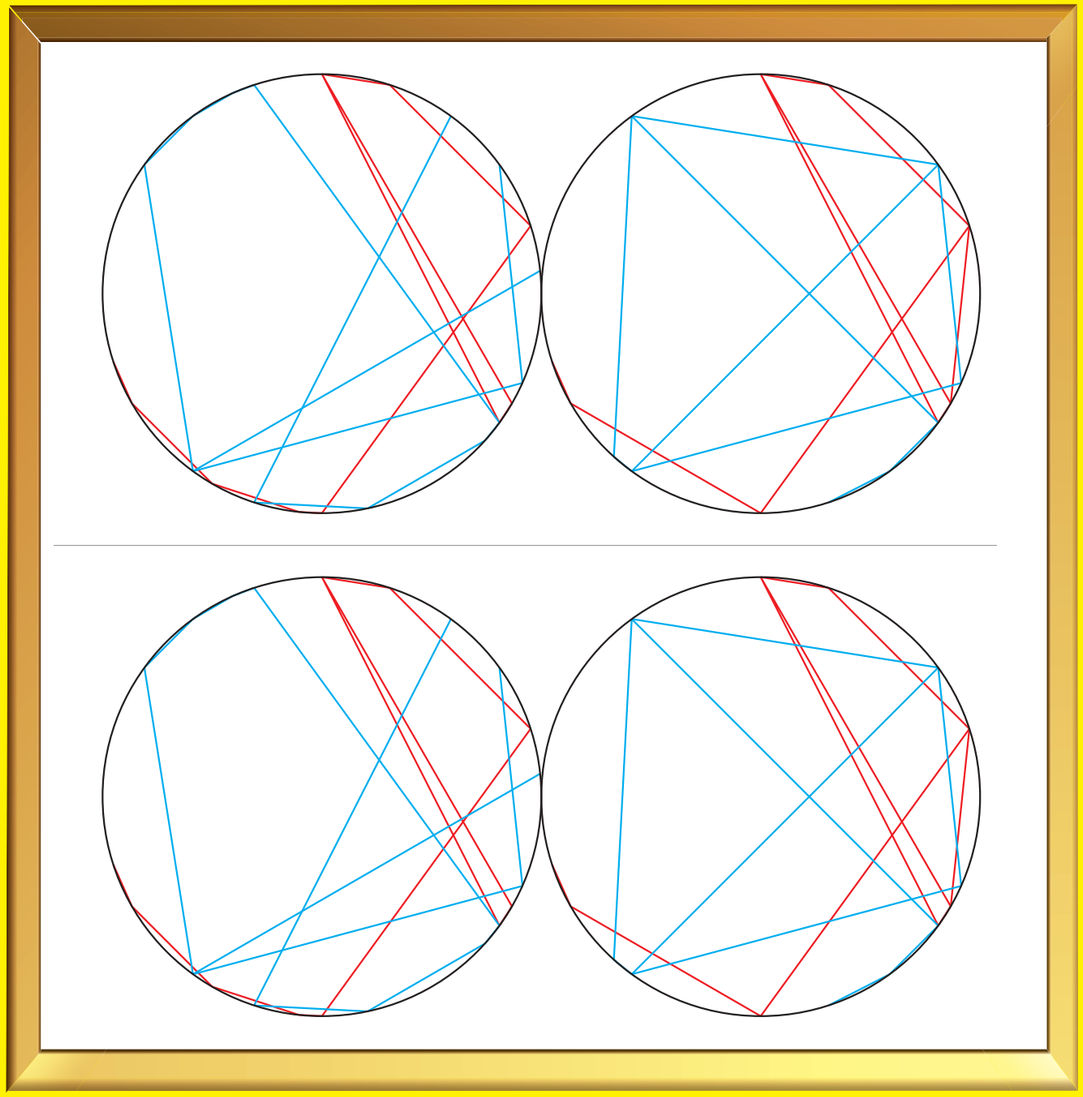
2024 年 12月発行

カタカムナチャンネル

YouTube チャンネル開設しました！

【出演者】
カタカムナ研究所 所長
天野成美先生 × 丸山修寛

天野先生の体験や丸山先生の治療の経験を含めカタカムナについてお話ししています。



今回のクスリ絵　膜空間クスリ絵　オールマイティ＆奇跡

人体がもつ球状の生命場に量子的に変化をもたらす膜空間クスリ絵より、強力な力を持つ「オールマイティ」と「奇跡」を一つにした膜空間クスリ絵です。家庭、仕事、学校、経営、勉強、スポーツ、人間関係、趣味など日常生活におけるあらゆる問題を解決し、学力やスポーツ能力、仕事力が奇跡的に開花しはじめます。気になる体の部分に貼ったり、カバンに入れて持ち歩いたり、部屋に貼ったりしてご使用ください。
※上下２セットの掲載です。

クスリ絵®とは
眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。
※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

カタカムナは言葉の起源
ミスマルノタマは言霊を生み出す大元〝言霊〟

ミスマルノタマとカタカムナ文字

カタカムナの時代、人と神とが交流することは普通のことでした。そして神と人とが意思の疎通を行うためにつくられたのが神界文字です。カタカムナ文字はミスマルノタマをもとにつくられた神界文字です。

ミスマルノタマはカタカムナ文字の母胎であって、すべての文字の起源です。そしてミスマルノタマは言霊を生み出す大元です。

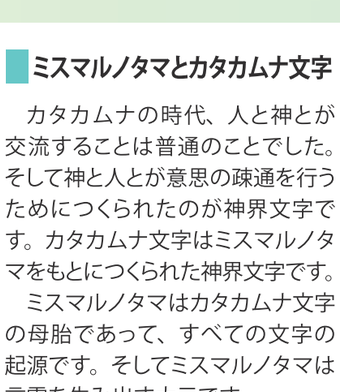
言霊は単なる言葉とは異なり、その場に何らかの影響を与えるものです。人体に対する変化は数十秒から数分で始まり、簡単な症状ならその場で治ってしまうことも少なくありません。

ミスマルノタマには受信、送信の働きもあります。

ミスマルノタマ

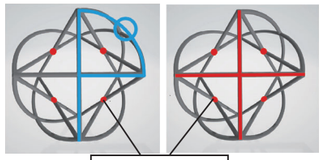
これらの文字はミスマルノタマからできている

ヤタノカカミ から のような形は生まれますが、 のような形は生まれません



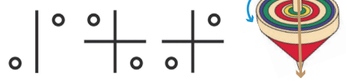
小円が表すもの

平面のヤタノカカミでは、小円が何を意味するのか分かりませんでしたが、ミスマルノタマの立体を見て、小円（●）は交点を表していると分かりました。



小円は交点を表す

棒と十字の違いは



これらはミスマルノタマの中心を軸とした回転の仕方を表しています。

縦軸中心の回転を表しています。コマでいうと、コマの上の部分を持って回すイメージです。

これらは縦軸、横軸の両方に力を加え、回転させます。コマの上の部分とコマの胴体部分に力を加えて回すイメージです。

立体文字のパワフルさ

平面に書かれたカタカムナ文字とは比較にならないほど、ミスマルノタマがつくる立体的な文字はパワフルです。ミスマルノタマは膨大な情報量を送受信できる奇跡のツールです。ミスマルノタマを両手で胸の前で保持し、カタカムナウタヒを詠うと、すごいことが起こるかもしれません。

はじめに図形ありき

言葉はもともとミスマルノタマという立体から紡ぎ出されたと私は考えています。はじめに図形（形）ありきで、言葉を発した瞬間、それは図形（形）に変換され、空間にしばらく留まったあと消えていきます。留まっている間はこの次元と多次元との扉の役目をします。一定の条件が整えば扉は開き、二つの次元は交流しはじめます。

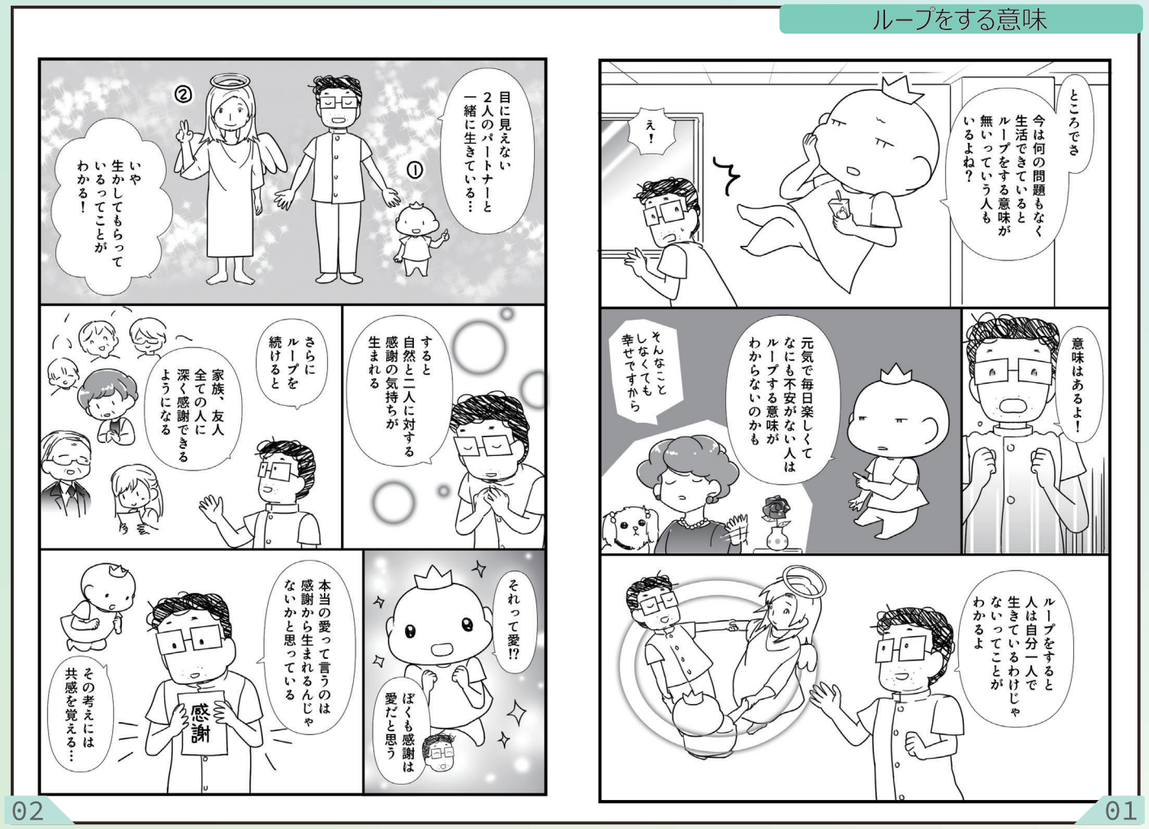
交流が起きた場合、すぐそばの空間に私たちは風を感じることがあります。その様子を書かれている人がいます。それを紹介させていただきます。

言葉は、輝く金色の図形へと姿を変えた。その図形は回転をしながら目の前に浮かんでいる。自分の口から発した言葉が、目の前で美しい図形に変わってゆく。その図形はどの方向から見ても全くゆがみのない多面体構造をしていて、中心軸を保ちながら回転を続けていた。
（宇宙の羅針盤(上)/辻麻里子著/ナチュラルスピリット）

第４首
イハトハニ　カミナリテ　カタカムナ　ヨソヤコト　ホクシウタ

イハトハニ　カミナリテを私は５（母音）は永遠に神であるという意味にとっていました。他の人の本の中にハは言葉であると書かれているのを見て、たしかにそうかもしれないと思いました。５母音だけをとってみてもアイウエオだけでなく、アオウエイなどの順番が上下するものがあります。これらの一つ一つに意味があり、響き方も違うのですが、これらについては研究中です。

イハトハニ　カミナリテ
（言葉）(言葉)

5 母音と 10 子音は 48 音（又は 50 音）となり、神のように潜象界のチカラである「力」をこの三次元世界に実体化させます。最初に言葉ありき、言葉は神と共にあった、言葉は神であったということにも通じます。言葉を神のごとき言霊に変換するのはミスマルノタマです。

密教では言葉を発する時、手印という指の組み合わせで特定の意味を持つ形をつくります。カタカムナでは手印の代わりにミスマルノタマを使います（丸山談）。ミスマルノタマを持っていると必要な手印は自動的にその中に現れます。